

号外はインターネットの福島民報ホームページ (<https://www.minpo.jp/>) でもご覧になれます。

日本2連勝

あづま球場 ソフト第2戦

メキシコにサヨナラ勝ち



メキシコ戦に先発した上野＝福島県営あづま球場

東京五輪のソフトボール1次リーグ第2戦は22日、福島市の福島県営あづま球場で行われ、日本はメキシコと対戦し、延長八回タイブレークの末、3―2でサヨナラ勝ちした。日本は21日のオーストラリア戦に続き2連勝。

この日が39歳の誕生日の上野由岐子(ビックカメラ高崎)が2試合続けて先発し、延長八回タイブレークの末3―2で勝ち2連勝とした。ソフトボールは21、22の両日、計6試合が同球場で行われて

いる。米国、オーストラリア、カナダ、イタリアを含めた6チームが出場している。総当たりの1次リーグを行い、1、2位が27日に横浜市の横浜スタジアムで行われる決勝に進む。

東京五輪は東日本大震災からの「復興五輪」を大会理念に掲げている。福島県営あづま球場では新型コロナウイルス感染症拡大などを理由に、当初の方針から一転して無観客で開催された。

◇福島県営あづま球場▷1次リーグ

メキシコ	0	0	0	0	1	0	1	0	2
日本	0	1	0	0	1	0	0	1	3